

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成23年7月28日 (2011.7.28)

【公開番号】特開2010-70463(P2010-70463A)

【公開日】平成22年4月2日 (2010.4.2)

【年通号数】公開・登録公報2010-013

【出願番号】特願2008-236787(P2008-236787)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/7105 (2006.01)

A 6 1 K 31/7052 (2006.01)

A 6 1 K 31/198 (2006.01)

A 6 1 K 31/375 (2006.01)

A 6 1 K 9/08 (2006.01)

A 6 1 K 35/60 (2006.01)

A 6 1 P 3/02 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/02 (2006.01)

A 2 3 L 1/30 (2006.01)

A 2 3 L 1/305 (2006.01)

A 2 3 L 1/304 (2006.01)

A 6 1 K 36/06 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/7105

A 6 1 K 31/7052

A 6 1 K 31/198

A 6 1 K 31/375

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 35/60

A 6 1 P 3/02

A 6 1 P 3/02 1 0 7

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 25/02 1 0 1

A 2 3 L 1/30 Z

A 2 3 L 1/305

A 2 3 L 1/30 A

A 2 3 L 1/304

A 6 1 K 35/72

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月15日 (2011.6.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

栄養ドリンク剤であって、該ドリンク剤の全質量に基づいて、

- a) R N A、リボヌクレオチド及びリボヌクレオシドからなる群より選択される 1 種以上の化合物を 0 . 0 3 ないし 3 質量 %、
  - b) L - アルギニンを 0 . 5 ないし 9 質量 %、
  - c) L - アスコルビン酸を 0 . 1 ないし 1 0 質量 %、及び
  - d) p H 調整剤を 0 . 4 8 ないし 6 質量 %
- 含み、p H が 3 ないし 4 である栄養ドリンク剤。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

即ち、本発明は、

- ( 1 ) 栄養ドリンク剤であって、該ドリンク剤の全質量に基づいて、
    - a) R N A、リボヌクレオチド及びリボヌクレオシドからなる群より選択される 1 種以上の化合物を 0 . 0 3 ないし 3 質量 %、
    - b) L - アルギニンを 0 . 5 ないし 9 質量 %、
    - c) L - アスコルビン酸を 0 . 1 ないし 1 0 質量 %、及び
    - d) p H 調整剤を 0 . 4 8 ないし 6 質量 %含み、p H が 3 ないし 4 である栄養ドリンク剤、
  - ( 2 ) 前記成分 b ) : 前記成分 c ) の質量比が 1 : 0 . 2 ~ 6 である前記 ( 1 ) 記載の栄養ドリンク剤、
  - ( 3 ) 前記質量比が 1 : 0 . 2 ~ 0 . 2 5 である前記 ( 2 ) 記載のドリンク剤、
  - ( 4 ) R N A、リボヌクレオチド及びリボヌクレオシドからなる群より選択される 1 種以上の化合物が、酵母から抽出した R N A、リボヌクレオチド及びリボヌクレオシドからなる群より選択される 1 種以上の化合物である前記 ( 1 ) ないし ( 3 ) の何れか 1 つに記載の栄養ドリンク剤、
  - ( 5 ) 前記酵母がビール酵母である前記 ( 4 ) 記載の栄養ドリンク剤、
  - ( 6 ) 更に、鮭由来の白子抽出物を含む前記 ( 1 ) ないし ( 5 ) の何れか 1 つに記載の栄養ドリンク剤、
- に関する。